

IFTAUPDATE IFTA会報

2013年夏号 目次

- 1 IFTA会長からIFTA会員へのメッセージ
- 2 第26回IFTA大会
- 5 祝 CFTeの新合格者
- 5 祝 MFTAの新合格者 (中村貴司氏)
- 6 イベント・カレンダー
- 8 IFTA理事ノミネーション
- 9 教育ラウンジ マーケット・タイミング
- 11 IFTA加盟協会ニュース
- 13 資格試験の日程
- 15 討論会「これからの数年はどう特徴づけられるか？デフレ？インフレ？両方？」討論者：ロバート・プレクター氏、マーティン・プリン氏。モデレーター：ロン・ウィリアム氏
- 19 IFTA、ESCA (アラブ首長国連邦 証券商品監督局) 覚書締結
- 20 IFTA加盟協会、IFTA理事

IFTA Update次号：2013年秋

原稿締切：

教育関係：8月15日、

宛先：newsletter@ifta.org

その他：9月1日、

宛先：admin@ifta.org

『IFTA UPDATE』に掲載すれば、世界中の6,950人以上のIFTA会員にメッセージを届けることができます。詳細については、www.ifta.org/publications/newsletter/をご覧ください。

a newsletter for the colleagues of the International Federation of Technical Analysts

ロルフ・ウェツァー会長からIFTA会員へのメッセージ

親愛なる IFTA 会員の皆様

歴史的に、テクニカルアナリストであることは、常に容易であったというわけではありませんでした。

私が20年前に金融業界に入ったとき、コンピュータの使用はかなり限定されていました。そして、投資プロセスの殆どがファンダメンタル分析でした。大多数の人々はチャートを見てはいましたが、誰もあえてテクニカル分析の教義にコミットすることはしませんでした。テクニカル分析は投資運用手法として禁止され、当時「効率的市場仮説」と呼ばれるフラグを振り回していた学界にこきおろされました。

当時から時代は変化しました。我々は毎日コンピュータを使います。自分はテクニカル分析を使っていると堂々と言えます。そして、そう、学术界でさえ、彼らの化け物フラグを塗り替えました。皆様は、Smith, Faugere, Wang 共著の「Head and Shoulders above the Rest テクニカル分析を使う機関投資家ポートフォリオ・マネージャーのパフォーマンス」という論文(2013年)をご覧になりましたか？もしそうでなければ、是非見てください。(http://ssrn.com/abstract=2202060) この研究は、テクニカル分析の有効性をテストするにあたり、斬新なアプローチを採用しています。機関投資家ポートフォリオ・マネージャーがどれほど熱心にテクニカル分析を使うかについての判定にあたり、運用報告書を調べました。1万超のポートフォリオについて調査を行いました。その調査結果は、テクニカル分析を使ったファンドが使わないファンドに比べ、有意に優越した運用成績を上げているということでした。そのプロセスは意外ではありますが。

私は皆様に、第26回IFTA 年次大会(テーマ：「EVOLUTION TO MASTERY: Technical Analysis, Systems and Execution 熟達への進化：テクニカル分析、システム、実行」)に参加することを奨励します。主催はサンフランシスコ・テクニカル協会(TSAASF)で、2013年10月9日・11日に開催されます。大会担当理事のRoman Bogomazov と彼のチームが、質の高いスピーカーや、多くのビジネス・パートナーや友人に会うことができる多くの機会を有する素晴らしいプログラムを組成するため、大変な努力をしてきてくれました。この大会は、世界各国から来る同僚と会うことができる、滅多にないいい機会のひとつとなるでしょう。

大会はさて置き、IFTAの近況をご報告します。3月27日に、中東・アフリカ担当のIFTA副理事長であるモハメド・アシュラフ(エジプト・テクニカルアナリスト協会(ESTA)所属)と私は、ドバイにあるアラブ首長国連邦(UAE)の有価証券商品監督局(SCA)と「テクニカル分析学習プログラムと資格」の準備をするための相互協力についての協定に署名しました。これについてのモハメドによる詳細説明は18ページを参照ください。

大瀧太市氏(前アジア担当副会理事)は2012年11月に IFTA 理事を退きました。その空席はイタリア・テクニカルアナリスト協会(SIAT)の理事であるマウリツィオ・ミラーノによって代わられたことを誇りを持って発表します。彼は以前、欧州地域担当の副理事長としてIFTA の理事会に在籍していました。おめでとうございます、マウリツィオ！

先週、私は2つのIFTA加盟協会から発刊されたジャーナルを受け取りました。スイス・テクニカルアナリスト協会(SAMT)(www.samt.org.ch)は「スイス・テクニカルアナリスト・ジャーナル」の第1号を発行しました。新興協会であるパキスタン・テクニカルアナリスト協会(STAP)(www.stap.com.pk)はカラチ証券取引所とのジョイントで「Inside Financial Markets 金融市場の内部」を発表しました。両ジャーナルとも英語で書かれています。私はこの貢献に対して謝意を申し上げます。IFTA加盟協会はとても高いレベルで活発に生産的に活動しています！

最後になりましたが、皆様の協会からニュースや資料を送って頂いていることに私は感謝しています。仲間とアイディアや情報を共有することはIFTA の目的の一つでもあります。

10月にサンフランシスコで皆様にお会いできることを楽しみにしています。宜しくお願い致します。

IFTA会長 ロルフ・ウェツァー博士

IFTA UPDATE is a publication of the International Federation of Technical Analysts, Inc. (www.ifta.org), a not-for-profit professional organization incorporated in 1986.

International Federation of Technical Analysts
9707 Key West Avenue, Suite 100
Rockville, MD 20850 USA